

フィンランド日本人会及びヘルシンキ日本語補習学校在外公館長表彰授与式大使挨拶
(令和5年10月31日 於公邸)

フィンランド日本人会役員及びヘルシンキ日本語補習
学校運営委員並びに講師の皆様、

本日、貴会及び貴校の在外公館長表彰の授与式を執
り行えますことは、本使にとって大変に光栄です。心より
お慶び申し上げます。おめでとうございます。

本表彰は、貴会及び貴校の長年にわたる当国での活
躍を表彰するものです。

フィンランド日本人会は、かつての日本クラブ及びフィ
ンランド女性会が合併し、2008年に設立されて以降、
様々な場面でフィンランド在留邦人の心のよりどころとな
る活動を行ってきました。当国での職探し、子女教育、年
金等の社会福祉、家族関係に関するセミナーを精力的
に実施し、在留邦人にとって非常に有益な生活情報を提
供しました。また、秋には縁日、盆踊り、1月には日本料
理を用意しての新年会など、季節ごとのイベントを企画し、

日本文化を通じて日本人だけでなく、フィンランド地域社会との友好親善に寄与されました。新型コロナウイルスが蔓延した未曾有の非常事態の際には、当館と協力し、「フィンランド・日本両国コロナ情報ページ」を運営し、めまぐるしく変化する両国の水際対策措置に関する情報をわかりやすく情報提供し、「Zoom コロナホットライン」を設置し、日本へ渡航する在留邦人のからの質問や関係機関への紹介を行い、在留邦人が孤立しないよう支援を行いました。貴会のこれらの活動は、フィンランドという日本から遠く離れた場所において在留邦人が様々な生活上の課題に接したときに、孤立せず、日本人コミュニティに相談できるという重要な役割を果たしていると言えます。

ヘルシンキ日本語補習学校は、1980年に日系企業、フィンランド日本人商工会及び日本クラブによって設立され、今年で創立43年になります。開校当初、生徒数は十数名でしたが、在留邦人数の増加に伴い、現在では130名を超える生徒を擁する学校になりました。日本語教育

を行うのみならず、現地校バザーに参加して日本文化の紹介や小物の販売を行い、ロイフブオリの桜祭りにおいて生徒による日本語の合唱を行うなど日本文化理解にも貢献されました。駐在員の子女、日本人及びフィンランド人の間の子女など、日本語レベルが様々な生徒がいる中で、講師の皆様は創意工夫を凝らした授業を行われ、生徒たちの日本語能力の向上に尽力されてきました。また、日本語補習校の運営は在留邦人によって組織された運営委員会による自主的なボランティアによって行われていると理解しています。生徒数が増加する中で運営委員長を始めとする運営委員の皆様は学校運営に際して様々な困難もあったものと思われます。運営委員及び講師の皆様の多大な貢献と努力によって、日本語コミュニティは今後ますます大きくなっていくでしょう。

今後もフィンランド日本人会及びヘルシンキ日本語補習学校が末永く発展し、在留邦人間の相互理解、日本文化及び日本語教育による両国間の相互理解及び友好

親善が更に前に進んで行きますよう、お祈り申し上げるとともに、今後も一層皆様が御活躍されることを、駐フィンランド大使として切に願っております。

重ねまして、在外公館長表彰の御受賞、誠におめでとうございます。

(了)